

# 新たに策定などした 市の計画のお知らせ



各計画は、パブリックコメントによる市民の皆さんのご意見を踏まえて策定しました。

「各計画」と、市民からいただいた意見とそれに対する市の考え方は、市のホームページ、情報公開コーナー（市役所4階）、各担当課、五日市出張所、中央公民館、各図書館で閲覧できます（市民からいただいた意見などの閲覧は、5月17日(火)まで）。

## 東日本大震災 支援情報

災害義援金の受付  
口座を開設しました

これまでの義援金箱による方法に加えて銀行の口座へ直接振り込みいただけるようになりました。義援金は、日本赤十字社を通じて被災地に送られます。  
受付期間 4月28日(木)まで

義援金口座  
口座名義：東北地方太平洋沖地震あきる野市義援金（トウホクチホウタイヘイヨウオキジシンアキルノシギエンキン）  
合計 1188万6147円（東北地方太平洋沖地震災害義援金：940万6472円、友好姉妹都市栗原市災害義援金：247万9675円）

銀行・支店名：りそな銀行あきる野支店（00101511）  
預金種目・口座番号：普通4050941  
市から義援金を要求する内容の電話を個人宅にするにはありません。別に振り込み手数料がかかります。

市では、東日本大震災の影響のため避難された方を対象に、以下の施設で受け入れをしています。  
施設名 楓ヶ原会館（引田5122）  
定員 30人  
受入期間 4月30日(土)まで  
施設概要 和室（18畳、21畳、35畳）、ホール2室、湯沸室2室、浴室  
支援内容

## あきる野市 後期基本計画

平成13年3月に策定した総合計画（基本構想・前期基本計画）のうち、前期基本計画の計画期間が平成22年度で終了することから、社会経済情勢の変化や具体的施策の進捗状況などを踏まえた上で、平成23年度から25年度までの3年間を計画期間とする後期基本計画を策定しました。

また、計画の策定に当たっては、次の3つを基本方針としました。  
環境都市あきる野の実現  
協働のまちづくり  
行政改革の更なる推進  
問合せ 企画政策課

環境基本計画の計画期間は、平成18年度から27年度までの10年間ですが、計画の前期が終了したため、環境を取り巻く社会情勢の変化などを踏まえ、計画で定められている重点施策の見直しを行い、計画の後期について施策を体系順に整理しました。本計画は、環境委員会でも検討し作成した計画（案）をもとに、環境審議会に諮問を行い策定しました。

## あきる野市 都市計画課計画

「あきる野市都市計画マスタープラン」を策定し、これにより「活力と豊かさに満ち、自然に抱かれたまち・あきる野」を目指し、まちづくりを進めていきます。

ここで、策定後10年が経過したことから、施策の検証を行うとともに、少子高齢化、情報化の進展、環境問題の顕在化など社会情勢の変化に対応するために、今後10年間（平成23年度から32年度）の後期計画としてあきる野市都市計画マスタープランを改定しました。

問合せ 総務課庶務係（直通558・1329）

## 環境基本計画 (改訂版)

環境基本計画の計画期間は、平成18年度から27年度までの10年間ですが、計画の前期が終了したため、環境を取り巻く社会情勢の変化などを踏まえ、計画で定められている重点施策の見直しを行い、計画の後期について施策を体系順に整理しました。本計画は、環境委員会でも検討し作成した計画（案）をもとに、環境審議会に諮問を行い策定しました。

## あきる野市 教育基本計画

教育委員会では、教育基本法に定める教育振興基本計画として、また、あきる野市の総合計画の教育の分野

施設を無償提供します。毛布を用意します。保健師などの配置（昼間のみ）をします。食事の用意はありません。

市民の皆さんへお願い  
避難された方を受け入れるための住宅の提供をお願いしています。  
居住可能な空家、アパートの一室などを無償で1年間程度、提供いただける方をお待ちしています。  
詳しくはお問い合わせください。

## めどせ健康あきる野21 健康情報「健やか」(36)



健康を受けよう！  
生活習慣の見直しと早期発見のために

40〜74歳の男性2人に1人、女性の5人に1人がメタボリックシンドローム（肥満に高血圧・高血糖・脂質異常症などが加わった内臓脂肪症候群）が強く疑われるか予備軍と考えられています。元気に過ごすためには、メタボリックシンドロームを予防し、生活習慣病（脳卒中や心筋梗塞など）を防ぐ取り組みが重要です。そのため、国の健診体制も大きく変わり、平成

20年度からメタボリックシンドロームに注目した特定健診・特定保健指導が開始されています。  
元気な生活を維持するためには、体重管理や生活習慣の改善が必要です。平成21年度国民健康・栄養調査では体重管理を実践しよう心がけている割合は、男性で67.8%、女性では75.6%です。メタボリックシンドロームの予防や改善のため、食事や運動の実践している割合は、男性が27.5%、女性は24.2%と低率です。

健診を受けて、メタボリックシンドロームの傾向を早い段階で気づき、生活習慣を振り返ることで健康的な生活につなげていきましょう。  
あきる野市の特定健診・保健指導の状況（平成21年度） 受診状況は、健診対象者1万7180人のうち健診受診者7446人（43.3%）です。西多摩地域の平均受診率は約42.2%です。  
健診のメリット  
自分で気づいていなかったメタボリックシンドロームや生活習慣病の予兆を知り、生活習慣を見直すきっかけになります。  
健診結果に応じた特定保健指導によるアドバイスが受けられます。  
今年の特定健診・特定保健指導は5月1日号の広報でお知らせします。  
問合せ 健康課健康づくり係

## 国民年金

学生納付特例制度  
大学・専修学校などの学生で収入が少なく、保険料を納めることが困難な方は

ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチン接種を再開  
4月1日号で接種見合わせのお知らせをしましたが、厚生労働省から接種を再開するとの発表がありました。

問合せ 生活福祉課庶務係（直通558・1927）

本人の前年の所得が一定基準以下の場合、申請して承認されると保険料の納付を先に延ばすことができます。  
問合せ 教育総務課（直通558・2406）

対象 日本年金機構から平成23年度国民年金学生納付特例申請書（はがき）が届かない方が  
平成22年度分の学生納付特例制度の申請をしていない方は、4月28日(木)が

申請期限です（在学中は毎年度、申請が必要）。持ち物 年金手帳、はんこ、学生証または在学証明書（卒業年月が平成23年度在学が記載されているもの）  
申請・問合せ 保険年金課年金係、五日市出張所市民総合窓口係（申請のみ）  
青梅年金事務所（0428・30・3410）

これを受け、市でも接種を再開することとしました。接種希望の方は、お問い合わせください。  
詳しい実施内容や接種ができる医療機関は、5月1日号でお知らせします。  
問合せ 健康課母子・予防係（直通558・5091）

下水道使用料の減免を受けられる方の範囲を拡大  
対象 身体障害者手帳1級か2級、愛の手帳1度か2度、精神障害者保健福祉手帳1級のいずれかの手帳をお持ちで、全員

市役所の土曜開庁と水曜日時間延長業務を5月7日(土)から再開します  
利用できる窓口 市民課、保険年金課、徴税課の一部の業務  
業務時間  
土曜開庁：午前8時30分〜正午、午後1時〜5時15分  
水曜日時間延長：午後5時15分〜8時